

27.6.28

「ニジマス引き強い」 国富の児童 釣り楽しむ

第2回ニジマス釣り教室は 園内のじゃぶんど広場幼児プールであった。町内四つの小



ニジマス釣りを楽しむ国富町の小学生ら

学校の児童や保護者ら約160人が参加し、プールに放流されたニジマス約1300匹を次々と釣り上げていた。水生動物物の生態系について学び、河川環境保全への意識を高めようと、国富漁協（鈴木輝美組合長）が昨年から実施。児童らは、同漁協の組合員らが手作りした竹ざおの使い方の説明を受けた後、早速プールに釣り糸を垂らし

て、釣りに挑戦した。さおに手応えがあると一気に引き上げ、体長15センチ程度のニジマスが水面から顔を出すと「やった」と歓声を上げていた。午後には、コイのつかみ捕り大会もあり、子どもたちはプールで勢いよく泳ぐ魚を必死に追い掛けていた。本庄小5年の寺原晃希君（11）は「釣りはほとんどしたことがないけれども、昨年の釣り教室よりもたくさん釣れて満足した。引きも強くて面白かった」と話していた。